

# 昭和館写真展

# 乗り物のある風景

— 昭和のくらしと交通事情 —

入場無料



(中央)終戦もない銀座四丁目交差点【東京都中央区銀座 昭和20年(1945)11月頃 菊池俊吉撮影】 (左上)東海道新幹線の試乗会【東京都千代田区丸の内 昭和39年(1964)9月30日 大田峻三撮影】 (右上)横浜港を出港する「ぶなのすあいれす丸」【神奈川県横浜市中区 昭和14年(1939)】 (左下)電気バスに乗り込む人々【長崎県佐世保市八幡町 昭和20年(1945)9月24日 米国立公文書館提供】 (右下)ラビッツクーターに乗る子どもたち【静岡県静岡市 昭和25年(1950)頃 久保山栄一撮影】

令和4年9月10日[土]▶▶▶12月18日[日]

会場 昭和館2階ひろば

- 開館時間 / 10:00~17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 / 毎週月曜日(9/19、10/10は開館・9/20、10/11は休館)
- 後援 / 千代田区 千代田区教育委員会



## 昭和館

 <https://www.showakan.go.jp>  
 <https://twitter.com/showakankudan>  
 <https://www.facebook.com/showakankudan/>

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1  
TEL.03-3222-2577 / FAX.03-3222-2575

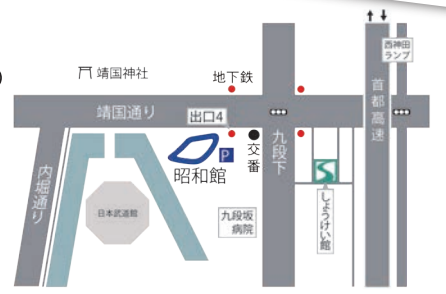
\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の一斉清掃や、入場制限を実施しています。詳細はHPでご確認ください。

交通のご案内

**電車をご利用の場合**  
 地下鉄九段下駅から徒歩1分  
 (東西線・半蔵門線・都営新宿線4出口)  
 JR飯田橋駅から徒歩約10分

**車をご利用の場合**  
 首都高速西神田ランプから約1分  
 (九段下交差点)

●有料駐車場(30分200円)  
 普通乗用車専用駐車場がご利用になれます。







①



②

- ①円タク  
東京都千代田区 昭和10年(1935) 師岡宏次撮影
- ②静岡駅を出発した出征列車  
静岡県静岡市 昭和15年(1940)9月1日  
久保山栄一撮影
- ③空襲により被災した路面電車  
東京都台東区元浅草 昭和20年(1945)3月16日  
石川光陽撮影
- ④交通整理  
東京都中央区銀座 昭和22年(1947)12月頃  
マッカーサー記念館提供
- ⑤鈴なりの買出し列車  
岩手県 昭和23年(1948)9月9日  
米国国立公文書館提供
- ⑥建設中の首都高速道路  
東京都渋谷区渋谷 昭和38年(1963)頃

# 乗り物のあゝ風景

## 昭和館写真展

— 昭和のくらしと  
交通事情 —

### ごあいさつ

昭和館では、所蔵写真を通して、戦中・戦後のくらしを知っていただくために写真展を開催しています。

今年では日本で鉄道が開業して150年の節目にあたります。明治5年(1872)に新橋—横浜間で開業した鉄道は、大正期を経て昭和初期には全国の主要幹線が整備され、都市部では路面電車やバス、タクシーなども普及し、人々は日常的に乗り物を利用していました。

昭和12年(1937)に日中戦争が始まり戦争の影響が強まると、燃料が統制されたり、旅行など不要不急の鉄道利用は自粛が呼びかけられました。

戦後、戦災被害も相まって交通事情は悪化の一途をたどります。農村部への食糧の買出しや外地から戻る人々の移動によって、鉄道は大混雑しました。移動手段が不足する中、手ごろな乗り物としてスクーターが人気を博し、復興事業と朝鮮特需でトラック生産が活況を見せ、日本経済の回復を促しました。

昭和30年代に入り東京オリンピックの開催が決まると、新幹線や高速道路など交通網の整備が急ピッチですすめられます。急速な経済発展と共にモータリゼーションも進展しました。

昭和に活躍した乗り物を通じて、当時の世相や交通事情に改めて目を向ける機会となれば幸いです。



③



④



⑤



⑥